

# 電力会社用系統連系申込資料集 (関西電力様向け)

## ハイブリッド型蓄電システム

パワコン型式 : ESS-HP1L1

システム型式 : ESS-H1L1

- ・系統連系申請書類につきましては、電力会社様より申請者の方が必ず原本を入手頂きますようお願い致します。
- ・参考記入例と原本が異なる場合は、同様の記入項目に参考記入例を基にご記入ください。

**ニチコン株式会社**

## ハイブリッド型蓄電システム系統連系申請におけるポイント

- ・JET認証書は、本ハイブリッド型蓄電システムに付属しているJET認証書のコピーを提出してください。
- ・本ハイブリッド型蓄電システムは、多数台連系対応型1の単独運転防止機能に対応しています。
- ・本ハイブリッド型蓄電システムは、JEM1498 補足情報追加に伴う能動的単独運転検出方式に対応しています。
- ・本ハイブリッド型蓄電システムは、押し上げ効果はありません。
- ・本ハイブリッド型蓄電システムの接続可能容量以上に太陽電池モジュールを接続する場合は、太陽光パワコンを増設して、合計14kWまで対応可能です。
- ・本ハイブリッド型蓄電システムは余剰配線のみに対応になります。
- ・1電力契約につき接続できるハイブリッド型蓄電システムは1台のみになります。
- ・他の蓄電システムとの併設は出来ません。
- ・**整定値は、電力会社様から変更指示がある場合、系統連系前に確実に設定を変更してください。**

電力購入契約申込書 兼 系統連系申込書（低圧）

私は、以下の内容を了承のうえ、貴社に対し、電力系統への再生可能エネルギー発電設備の連系ならびに電力の買取（買取終了）を申し込みます。

- ・「電力品質確保に係る系統連系技術要件ガイドライン」
- ・「電気設備の技術基準の解釈」
- ・託送供給約款別冊に定める「系統連系技術要件」
- ・「再生可能エネルギー発電からの電力購入契約要綱」（以下「契約要綱」という。）
- ・裏面個人情報の取扱い

なお、以下のいずれかに該当する場合、本申込みは撤回されたものとし、本申込みに基づく貴社との契約が既に成立している場合であっても当然に解除されることに同意します。

- ・電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法（以下「再エネ特措法」という。）第6条に基づき経済産業大臣から受けた設備認定の効力が失われた場合
- ・貴社が契約要綱に基づき算定した工事費負担金を貴社の定める支払期日までに支払わない場合
- ・「受給開始希望日」を経過してもなお、私が供給開始しない場合
- ただし、特段の理由があると貴社が認めた場合を除く
- ・再エネ特措法施行規則第4条または第6条に定める「正当な理由」のいずれかに該当すると貴社が判断した場合

また、本申込みに関して、以下のことも、併せて同意します。

- ・本申込みを撤回した際に、本申込みの内容の検討等に要した費用を貴社に支払うこと
- ・本申込みに基づく貴社との契約により受給開始した日から当該契約の廃止日の前日までを除く期間において発生した電力を貴社が無償で受電すること
- ・電気需給契約に係る低圧電気使用申込書の提出がなされるまでは、本申込みを貴社が受け付けたとしても、再エネ特措法第5条第1項の接続に係る契約の申込みの内容を充足しないとして貴社が取扱うこと

※契約者名義変更の場合は、「電力購入契約申込書 兼 系統連系申込書に関する名義変更申込書」をご使用下さい。

①【契約基本情報】

申込種別	<input type="checkbox"/> 新設 <input type="checkbox"/> 設備増減設 <input type="checkbox"/> 再使用 <input type="checkbox"/> 設備撤去 <input type="checkbox"/> 単価変更 <input type="checkbox"/> その他（ ）
契約種別	<input type="checkbox"/> 定額電灯 <input type="checkbox"/> 従量電灯A <input type="checkbox"/> 従量電灯B <input type="checkbox"/> はぴe914 <input type="checkbox"/> 時間帯別電灯 <input type="checkbox"/> 低圧電力 <input type="checkbox"/> その他（ ）
発電設備設置場所 (需要場所住所)	(〒 _____ )
フリガナ	
ご契約者名義(※1)	ご契約者ご本人様にてご記入ください。 <span style="float: right;">印</span> ご契約者さまは 本申込書の内容を 確認の上、 押印願います
お電話番号	電話 ( _____ ) _____
ご連絡先	<input type="checkbox"/> 発電設備設置場所と同一 (〒 _____ )
営業者区分(※2)	<input type="checkbox"/> 営業者に該当しない <input type="checkbox"/> 営業者に該当する
お客さま番号 (新装の場合、記入不要)	日 程 所 番 号
引込柱	

基本情報の記入をお願いします。

※1 法人名義でご契約される場合は、法人名称、役職名・代表者氏名をご記入ください。電力受給契約のご名義は、原則電気需給契約のご名義と同一とさせていただきます。

※2 営業者とは、株式会社、有限会社等の営利法人、個人商店、個人事務所等のごとで、個人や学校法人、宗教法人、医療法人等の公益法人および地方自治体は該当いたしません。（住居の一部を店舗等として使用している場合は営業者に該当します。）

太陽電池モジュールの仕様書を参考に記入ください。

認定日			設備ID			
設備1	発電機	公称最大出力	太陽電池モジュールの 公称最大出力×枚数	kW	製造者	〇〇〇〇〇
		太陽電池の種類	〇〇〇〇〇		太陽電池の変換効率	〇〇% (□真性変換効率 □実効変換効率)
		太陽電池の型式番号	〇〇〇-△△△			
	インバータ	JET認証番号 ※認証品の場合	MD-0017	型式	ESS-HP1L1(パワコン)、ESS-H1L1(システム)	
定格出力		5.9	kW	製造者	ニチコンワカサ株式会社	
設備2	発電機	公称最大出力		kW	製造者	
		太陽電池の種類			性変換効率 □実効変換効率)	
		太陽電池の型式番号				
	インバータ	JET認証番号 ※認証品の場合		型式		
定格出力			kW	製造者		

例の様に記入ください。

※以下は関西電力入電となり。PCSが新型駆動方式かつ計器工事以外の工事が無い場合は本申込書の写しの授受をもって受給承諾（接続契約含む）といたします。

○協議結果

- PCSが新型駆動方式かつ関西電力の工事が無い場合  
(内容不備がある場合は 月 日までに当社は申込代行者へ連絡いたします。連絡が無い場合は連系が可能ですので、左記の期日以降に連系いただけます。)
- PCSが新型駆動方式かつ関西電力の工事が計器工事のみ ⇒ 計器工事日 月 日まで ・ 未定 (後日調整させていただきます。)
- PCSが従来型駆動方式もしくは、新型駆動方式で関西電力の工事が計器工事以外あり ⇒ 後日契約のご案内を送付の上、別途工事日を調整させていただきます。

○受付確認 ※③は太陽光10kW未満のみ記入要、④・⑤は太陽光10kW未満以外のみ記入要。

- ①設備認定通知書に記載の認定日：平成 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日
- ②受給最大電力 \_\_\_\_\_ kW
- ③併設発電設備：あり / なし
- ④課税方式：収入金課税 / 所得課税
- ⑤特例需要場所を適用する / 特例需要場所を適用しない (連絡欄)

申込受領	受給承諾
	新型かつ条件を満たせば押印

③ 【工事情報】

設置月日 (予定日)	平成 年 月 日	受給開始 希望日	平成 年 月 日
配線方法	余剰配線 / 全量配線 (引込方法 = Y岐 ・ 2引込み)		

④ 【既設発電設備の情報】

※既存の再エネ発電設備を増設・減設する場合のみ記入願います

供給条件	供給電気方式	交流	相	線式	供給電圧	ボルト	
設備認定情報	認定日				認定発電 設備 I D		
	発電設備 区分	発電出力			k W	配線方法	
						余剰配線	全量配線

⑤ 【併設設備 (※3) の有無】

※申込種別が設備撤去の場合は記入は不要です。

<input type="checkbox"/> なし	<input checked="" type="checkbox"/> あり	エコウィル・燃料電池	<b>蓄電池</b>	その他 ( )	設置月日	容量	<b>5.9</b> kW
-----------------------------	--	------------	------------	---------	------	----	---------------

※3 併設設備とは、エコウィル、エネファーム (燃料電池)、蓄電池等の再エネ発電設備以外の自家発電設備を指します。これら併設設備の電力系統への連系の申込がお済でない場合は、連系申込書も提出してください。

⑥ 【支払口座情報】

※申込種別が私が指定する

例の様に記入ください。

を受領したものとします。

銀行等	銀行コード		支店コード	預金種別	口座番号 (右詰めでご記入下さい)		
				01 普通(総合) 02 当座 03 貯蓄			
ゆうちょ銀行	金融機関コード		店番	口座番号 (右詰めでご記入下さい)			
	9	9	0	0			
フリガナ							
口座名義 (※5)							
印 認印でも可							

※4 お客さまがゆうちょ銀行口座への振込を希望される場合、通帳2ページの下部に印字している「他金融機関からの振込」口座をご記入願います。なお、「他金融機関からの振込」口座が印字されていない場合は、ゆうちょ銀行さまへの印字手続きをよろしくお願いいたします。

※5 口座名義 (フリガナ) は通帳に印字されている通り記載願います。

⑦ 【申込代理人情報】

申込代理人名 (会社名)	担当者 ( )					
住所	(〒 - )					
連絡先	電話	( )	—	携帯	( )	—

⑧ 【契約書等の送付先】

※私が指定する下記送付先に契約書等が到達した時点で、私が受領したものとみなします。

系統連系に係る契約のご案内 (接続契約書)	<input type="checkbox"/> ①の発電設備設置場所	<input type="checkbox"/> ①のご契約者さまご連絡先	<input type="checkbox"/> ⑦の申込代理人	<input type="checkbox"/> その他 (下欄に記載)
工事費負担金の請求書	<input type="checkbox"/> ①の発電設備設置場所	<input type="checkbox"/> ①のご契約者さまご連絡先	<input type="checkbox"/> ⑦の申込代理人	<input type="checkbox"/> その他 (下欄に記載)
電力受給契約のご案内	<input type="checkbox"/> ①の発電設備設置場所	<input type="checkbox"/> ①のご契約者さまご連絡先	<input type="checkbox"/> ⑦の申込代理人	<input type="checkbox"/> その他 (下欄に記載)
その他 (住所および宛名)	(〒 - ) 宛名:			

【個人情報の取扱い】

弊社では、次の事業において、契約の締結・履行、債権回収および債務の履行、資産・設備等の形成・保全、商品・サービスの開発・改善、商品・サービスに関するダイレクトメール等によるご案内その他これらに付随する業務を行うために必要な範囲内で個人情報を利用いたします。(1)電気事業 (2)熱供給事業 (3)電気通信事業 (4)情報処理および情報提供サービス事業 (5)ガス供給事業 (6)電気機械器具および蓄熱式空調・給湯装置その他の電力需要平準化または電気の効率利用に資する設備の製造・販売、リース、設置、運転および保守 (7)鉄道事業法による運輸事業 (8)不動産の売買、賃貸借および管理 (9) (1)から (8)までの事業および環境保全に関するエンジニアリング、コンサルティングおよび技術・ノウハウの販売 (10) (1)から (9)までに附帯関連する事業  
また、次の各号に掲げる場合には、必要な範囲内で、個人情報を第三者へ提供することがあります。  
(1)契約者が弊社との電力受給契約を廃止する場合で、かつ弊社以外の電気事業者と特定契約を締結する場合  
(2)再生エネルギーおよび「再生可能エネルギー発電からの電力購入契約要綱」4 0 (2)に基づき、契約者に支払った受給電力量料金等について国または費用負担調整機関に届出する場合

【任意ご記入欄】

「任意ご記入欄」への記入を望まない場合は、左記口にチェックをつけてください。

新築・既築区分	<input type="checkbox"/> 新築		<input type="checkbox"/> 既築	
太陽光発電設備の販売業者	新築時	住宅会社名:	既築時	販売業者名:

※ 今後の太陽光発電の動向予測や電気の効率利用等を目的とした統計作業に使用するものであり、ご契約者個人が識別できる情報としては取り扱いませんので、できる限りご記入をお願いいたします。(なお、本欄の記載有無によって、電力受給契約上の取扱いに差は生じません。)

<添付書類> ※認証品の番号に「O」があるものは不要です

- 単線結線図
- 付近見取図 (平面図)
- 保護継電器整定値一覧表
- 認証証明書 (写)
- 設備認定通知書 (写)
- 屋内配線の電圧上昇値簡易計算書
- 構内機器配置図
- 発電設備の詳細資料
- 制御電源回路図
- 個別性能試験成績書
- その他必要資料 (複数台連系試験成績書 等)
- 電気使用申込書

例の様に記入ください

<申込代行者情報>

・事業者名: 株式会社〇〇〇〇 (担当者名) 〇〇  
 ・住所: 〒〇〇〇-〇〇〇〇  
 〇〇市〇〇町〇-〇-〇  
 (固定) 〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇 (FAX) 〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇  
 ・TEL: (携帯) 〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇

基本情報を記入ください

<設置設備情報>

発電設備種別: 太陽光発電設備  
 定格出力: 5.9kVA × 1台  
 保護装置 (パワーコンディショナ) の認証番号または型式: MD-0017  
 自動電圧調整装置  
 進相無効電力制御機能: 有 ・ 無  
 出力制御機能: 有 ・ 無  
 絶縁用変圧器: 有 ・ 無

<設置者情報>

・契約者名: △△ △△

施工する邸のELCBを記載ください

極数素子数 ( 3P 3E )  
 逆接続 ( 可 ・ 不可 )

※ 本様式は、保護装置の型式 (認証番号) 毎に作成願います (同一型式を複数台設置される場合は本様式1枚のみで結構です)。  
 ※ 太枠内ご記入ください (ただし、第三者 (JET, JIA) が認証するPCSを使用する場合、①・②・③・④は省略可能です)。

1. 主リレー

保護継電器の種類	第三者 (JET, JIA) が認証するPCSを使用する場合は省略可能				⑤申請整定値	標準整定	適用
	① 継電器製造者・型式	② 整定範囲	③CT比	④VT比			
電力品質	OVR				115 V	標準整定 115% (100V系の場合115V、200V系の場合230V)	
	UVR				80 V	標準整定 80% (100V系の場合80V、200V系の場合160V)	
	OFR				61.2 Hz	標準 (整定)	
	UFR				58.8 Hz	標準 (整定)	
単独運転	RPR				295 W	【逆潮流有りの場合記載不要】 標準整定 発電設備定格出力の5%程度以下	
	UPR				W	【逆潮流有りの場合記載不要】 標準整定 最大受電電力の3%程度	2系列目のリレーに適用
防	能動的方式					個別整定 (新型の場合記載不要)	(非認証品の場合) を添付のこと
	受動的方式				±10°	個別整定 度の範囲 ±0.3° 式の場合	(非認証品の場合) を添付のこと
その他	自動電圧調整機能 (AVR整定値)				109 V	【逆潮流無しの場合記載不要】 個別整定 屋内配線 (受電点からPCSまで) による電圧上昇値の簡易計算書で計算した値	

例の様に記入ください

関西電力様と相談の上整定値の設定変更をお願いします

空欄でお願いします

電圧上昇計算結果に基づいて記入ください

2. タイマー

※ 太枠内ご記入ください (ただし、第三者 (JET, JIA) が認証するPCSを使用する場合、①・②・③・④は省略可能です)。

例の様に記入ください

保護継電器の種類	第三者 (JET, JIA) が認証するPCSを使用する場合は省略可能				⑤申請整定値	当社整定値	適用
	① 継電器製造者・型式	② 整定範囲	③CT比	④VT比			
電力品質	OVR				1 秒	標準整定 1.0秒	
	UVR				1 秒	標準整定 1.0秒	
	OFR				1 秒	標準整定 1.0秒 (0.5秒でも可)	
	UFR				1 秒	標準整定 1.0秒 (0.5秒でも可)	
単独運転	RPR				0.5 秒以内	【逆潮流有りの場合記載不要】 標準整定 0.5秒以内	
	UPR				秒以内	【逆潮流有りの場合記載不要】 標準整定 ゲートロックする場合0.2秒以内、ゲートロックしない場合0.5秒以内	2系列目のリレーに適用
防	能動的方式				0.2 秒以内	標準整定 新型の場合0.2秒以内、従来型の場合0.5秒～1.0秒以内	(非認証品の場合) 取扱説明書を添付のこと
	受動的方式				0.5 秒以内	標準整定 0.5秒以内	(非認証品の場合) 取扱説明書を添付のこと
その他	復電後の投入阻止時間				300 秒	標準整定 300秒	

空欄でお願いします

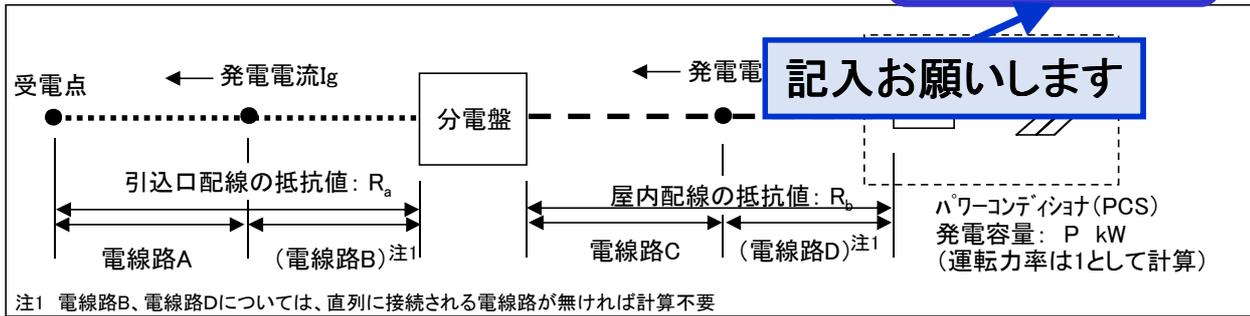
# 屋内配線(受電点からPCSまで)による電圧上昇値の簡易計算書

お客さま名(自署):

自署必須

工事施工業者:

〇〇電気工事



## ■ 受電点からPCSまでの電圧上昇値の計算式

電圧上昇値  $\Delta V^{*1} = K1(a) \times$  発電電流  $I_g$   $\times$  (配線の抵抗値)  $\times$  (電線インピーダンス)  $\times$  (電線長さ)  $\times$  (電線抵抗係数)  $\times$  (電線断面積)

単相3線式100V/200Vを選択ください

a. K1

電気方式が単相3線式の場合1<sup>\*2</sup>、単相2線式100Vまたは単相2線式200Vの場合2、三相の場合 $\sqrt{3}$

<sup>\*2</sup> 電圧線と中性線との電圧を求めるため1としている

電気方式

単相3線式100/200V

K1 = 1 ...①

b. 発電電流  $I_g$

【単相2線式100Vの場合】  $I_g = P / (100V)$

【単相3線式及び単相2線式200Vの場合】  $I_g = P / (200V)$

【三相の場合】  $I_g = P / (\sqrt{3} \times 210V)$

「5.9」と記入ください

発電容量はPCS容量を入力

5.9 kW

発電電流  $I_g = 29.1$  A ...②

c. 引込口配線の抵抗値  $R_a$ と屋内配線の抵抗値  $R_b$

配電線の仕様・亘長を記入ください

電線路	A	B
電線太さ	14sq	
インピーダンス(Ω/km) (1)	1.30	(4)
亘長(m) (2)	10.0	(5)
抵抗値(Ω) (3)	0.013	(6)
	(1) × ((2)/1000)	(4) × ((5)/1000)

引込口配線の抵抗値:  $R_a = 0.013 \Omega$  ...③

電線路	C	D
電線太さ	8sq	
インピーダンス(Ω/km) (7)	2.31	(10)
亘長(m) (8)	5.0	(11)
抵抗値(Ω) (9)	0.012	(12)
	(7) × ((8)/1000)	(10) × ((11)/1000)

屋内配線の抵抗値:  $R_b = 0.012 \Omega$  ...④

d. 電圧上昇値  $\Delta V$

電圧上昇値  $\Delta V = K1(①) \times I_g(②) \times (R_a(③) + R_b(④))$

受電点からPCSまでの電圧上昇値<sup>\*3</sup> 0.70V

<sup>\*3</sup> 単相3線式の配線においては中性線と電圧線間の電圧上昇値

e. 自動電圧調整装置(AVR)の整定値

PCSでの電圧値	単相3線式100/200V	107.70V
AVR整定値(上限値)	108V	

直近上位の値を選択、ただし全量配線のY分岐で発電事業者さまと需要場所お客さまが異なる場合や屋根貸し事業の場合は直近下位の値を選択

電線インピーダンス(抵抗)

線種	(Ω/km)
2.0mm	5.650
2.6mm	3.350
3.2mm	2.210
5.5sq	3.330
8sq	2.310
14sq	1.300
22sq	0.824
38sq	0.487
60sq	0.303
100sq	0.180
150sq	0.118
200sq	0.092
250sq	0.072

\*電線要覧 JIS C3307-1980に基づく

## ■ AVR整定にあたっての確認事項(口にチェックをお願いします)

- 太陽光発電設備を連系されるお客さま宅の電圧が上昇し、電線路の電圧も上昇し、電圧が上がり過ぎないように、太陽光発電設備には電圧上限値を設定し、調整の機能(自動電圧調整機能(AVR))が組み込まれています。太陽光発電設備を連系されるお客さま宅の電圧が上限値に達すると、この機能が動作し、太陽光発電の出力を抑制して電圧を調整します。これにより、一時的に販売電力量(受給電力量)が減少することがあります。
- AVRについては、電力会社の系統電圧の瞬時的な変動によっても一時的に動作する場合がありますが、これは太陽光発電設備の正常な動作であり、系統電圧の異常や、機器の故障ではありません。
- AVRの整定値(電圧上限値)を高く設定する場合、発電設備の運転状況等により宅内電圧が設定した電圧まで上昇し、宅内の負荷機器に影響が生じる可能性があります。

チェックをお願いします

### 屋内配線(受電点からPCSまで)による電圧上昇値の簡易計算書

お客さま名(白書): 〇〇電気工事  
工事施工業者: 〇〇電気工事

自署必須!



#### ■ 受電点からPCSまでの電圧上昇値の計算式

$$\text{電圧上昇値} \Delta V^{(1)} = K1(a) \times \text{発電電流} I_g(b) \times (\text{引込口配線の抵抗値 } Ra + \text{屋内配線の抵抗値 } Rb)(c)$$

※1 単相3線式の配線においては中性線と電圧線間の電圧上昇値

- a. K1  
電圧方式が単相3線式の場合1<sup>(※2)</sup>、単相2線式100Vまたは単相2線式200Vの場合2、三相の場合√3  
※2 電圧線と中性線との電圧を求めるため1としている。

電圧方式 単相3線式100/200V K1 = 1 …①

- b. 発電電流  $I_g$   
【単相2線式100Vの場合】 発電電流  $I_g$  = 発電容量P(kW) × 1000(W) / 100(V)  
【単相3線式及び単相2線式200Vの場合】 発電電流  $I_g$  = 発電容量P(kW) × 1000(W) / 210(V)  
【三相の場合】 発電電流  $I_g$  = 発電容量P(kW) × 1000(W) / (√3 × 210(V))

発電容量(PCS容量)P 5.5 kW 発電電流  $I_g$  = 26.2 A …②

#### c. 引込口配線の抵抗値 Ra / 屋内配線の抵抗値 Rb

引込口配線の抵抗値 Ra	
電線路	A
電線太さ	<span style="border: 1px solid red; padding: 2px;">14sq</span>
インピーダンス(Ω/km) (1)	1.30 (10)
長さ(m)	(2) <span style="border: 1px solid red; padding: 2px;">10.0</span> (5)
抵抗値(Ω)	(3) 0.013 (6)
	(7) × (10/1000) (8) × (10/1000)
引込口配線の抵抗値 Ra	<span style="border: 1px solid red; padding: 2px;">0.013</span> Ω …③

屋内配線の抵抗値 Rb	
電線路	C
電線太さ	<span style="border: 1px solid red; padding: 2px;">8sq</span>
インピーダンス(Ω/km) (1)	2.31 (10)
長さ(m)	(2) <span style="border: 1px solid red; padding: 2px;">5.0</span> (11)
抵抗値(Ω)	(3) 0.012 (12)
	(7) × (10/1000) (10) × (11/1000)
屋内配線の抵抗値 Rb	<span style="border: 1px solid red; padding: 2px;">0.012</span> Ω …④

#### d. 電圧上昇値 ΔV

$$\text{電圧上昇値} \Delta V = K1(①) \times I_g(②) \times (Ra(③) + Rb(④))$$

受電点からPCSまでの電圧上昇値 0.6V

#### e. 自動電圧調整装置(AVR)の整定値

PCSでの電圧値 単相3線式100/200V 107.66V

AVR整定値(上限値) 108V

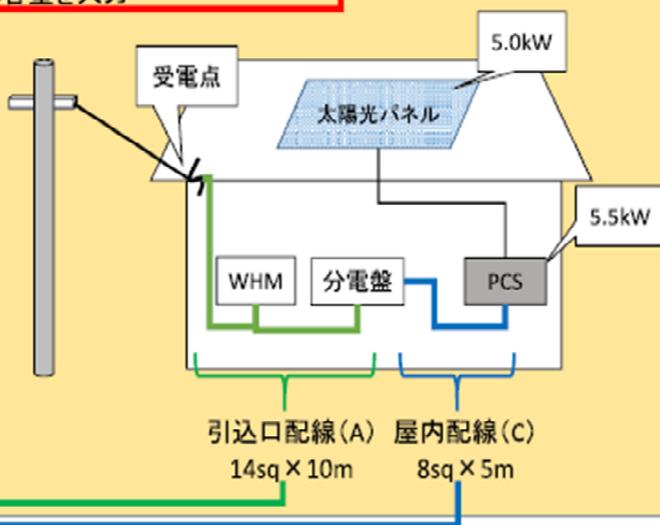
#### ■ AVR整定にあたっての確認事項(□にチェックをお願いします)

- 太陽光発電の発電出力が増加すると、太陽光発電設備を連系されるお客さま宅の電圧が上昇し、電線路の電圧も上昇します。このため、周辺のお客さま宅の電圧が上がり過ぎないよう、太陽光発電設備には電圧上限値を設定し管理・調整する機能(自動電圧調整機能(AVR))が組み込まれています。太陽光発電設備を連系されるお客さま宅の電圧が上限値に達すると、この機能が動作し、太陽光発電の出力を抑制して電圧を調整します。これにより、一時的に販売電力量(供給電力量)が減少することがあります。
- AVRについては、電力会社の系統電圧の瞬時的な変動により一時的に動作する場合がありますが、これは太陽光発電設備の正常な動作であり、系統電圧の異常や、機器の故障ではありません。
- AVRの整定値(電圧上限値)を高く設定する場合、発電設備の運転状況等により室内電圧が設定した電圧まで上昇し、宅内の負荷機器に影響が生じる可能性があります。

### 簡易計算書作成例

PCS(パワーコンディショナー)容量 = 5.5kW  
太陽光パネル容量 = 5.0kW

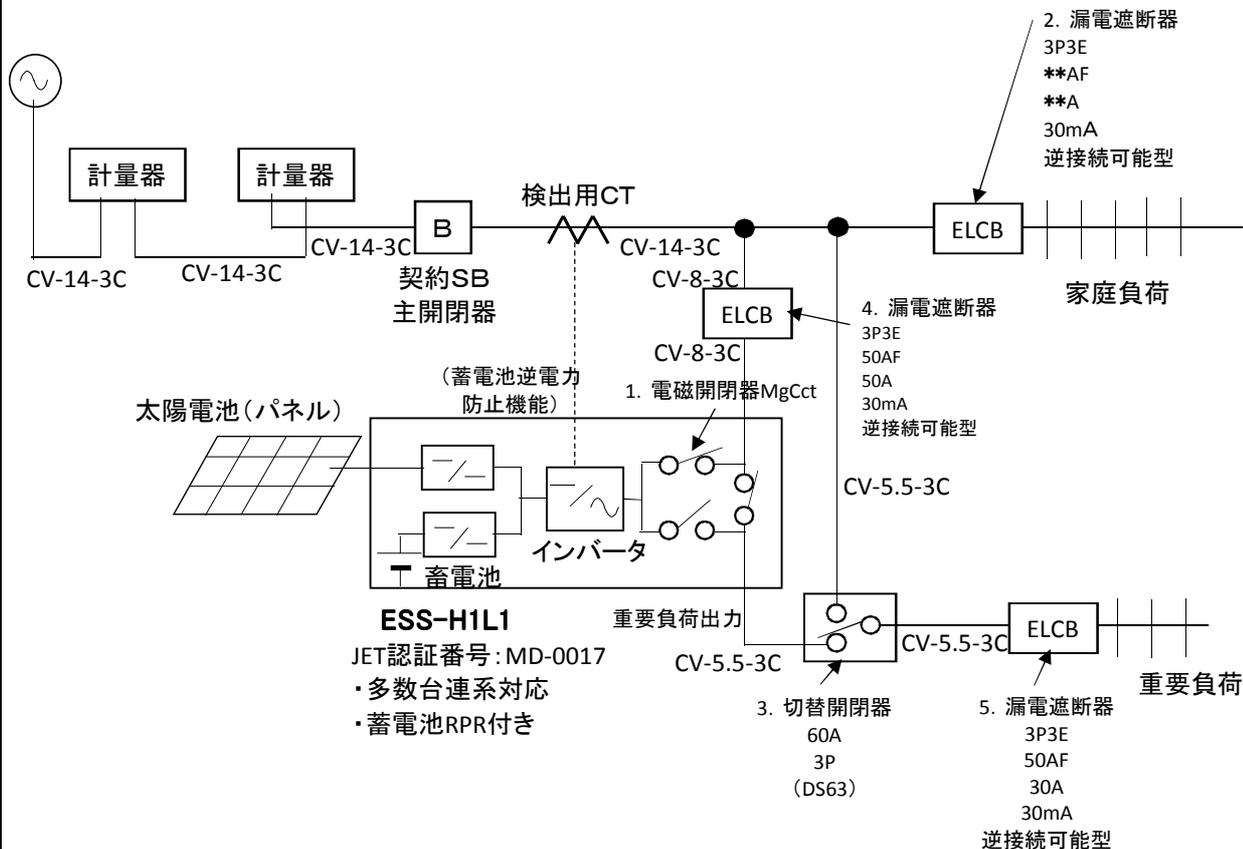
PCS容量を入力



上段には計算値として「107V+電圧上昇値」の値が表示されることから、施設状況に合わせて直近上位もしくは下位の整定タップを下段に選択(例)AVR整定タップが【107、107.5、108、108.5、109】の場合計算値が107.66Vのため、直近上位のタップとして108Vを選定

お客さまへ説明の上、この項目全てに  を記載

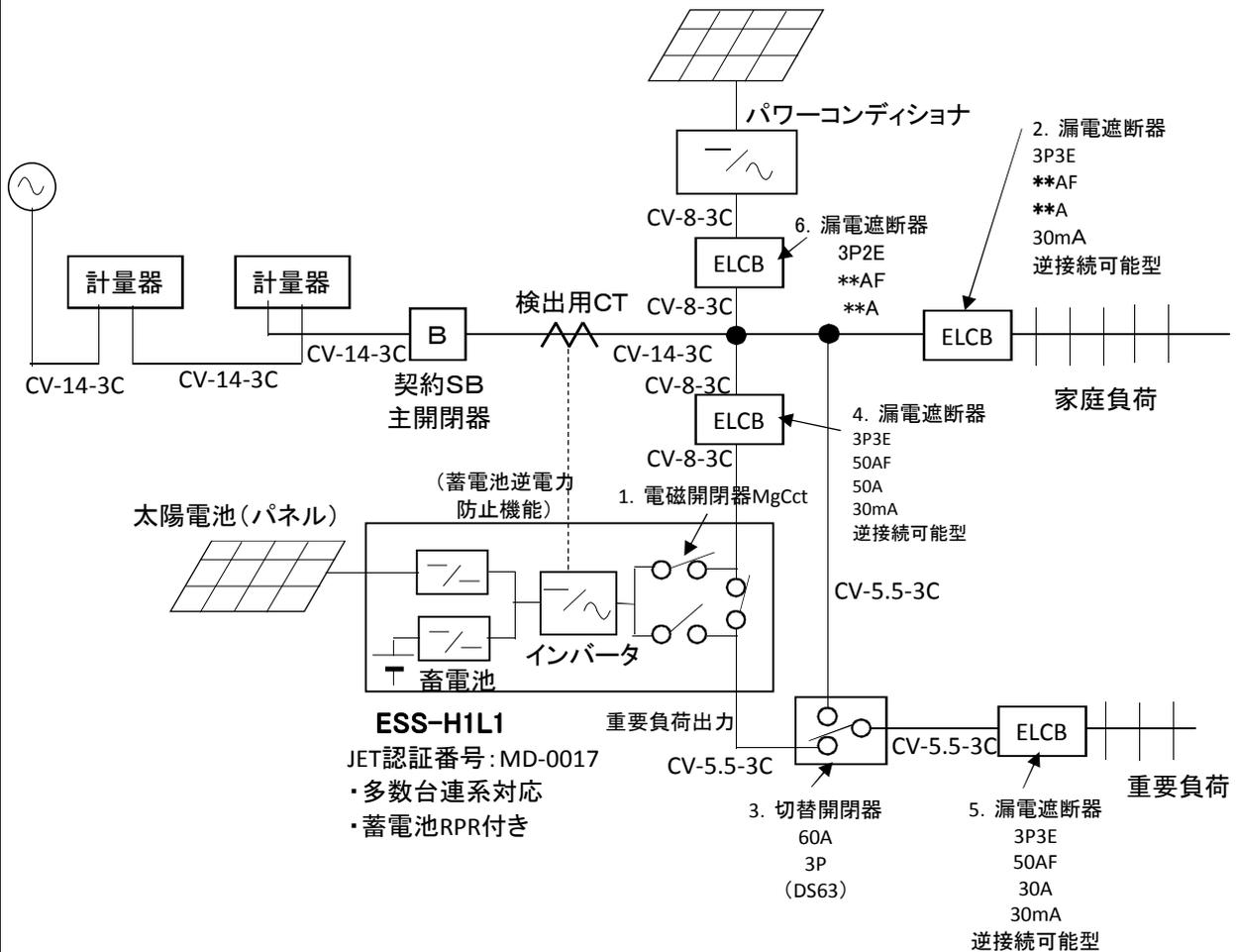
ESS-H1L1記入例



現場・現状に合わせて作成ください。

記入用紙は、営業所様にお問い合わせください。

**ESS-H1L1記入例 外付け太陽光発電設備がある場合**



**現場・現状に合わせて作成ください。**

**記入用紙は、営業所様にお問い合わせください。**

# 参考資料

発電設備に関する資料

機器名称	記号	メーカー	型式	仕様	備考
1. 配線用開閉器 パワーリレー	MgCtt	Panasonic	AHES4291	AC 277V 35A	ESS-HP1L1、 ESS-H1L1に内蔵
2. 漏電遮断器	ELCB	〇〇〇	〇〇〇	3P3E/**AF/**A/3 0mA/**秒以内/逆 接続可能型	構内主幹用
3. 切替開閉器		日東工業(株)	DS63 3P 60A	3P/60AF/60A	非常時兼用コンセント切替用
4. 漏電遮断器	ELCB	日東工業(株)	GE53WC 3P 50A F30	3P3E/50AF/50A/3 0mA/0.1秒以内/逆 接続可能型	ハイブリッド蓄電システム用
5. 漏電遮断器	ELCB	日東工業(株)	GK53WN 3P 30A F30	3P3E/50AF/30A/3 0mA/0.1秒以内/逆 接続可能型	非常時兼用コンセントブレーカ
6. 漏電遮断器	ELCB	〇〇〇	〇〇〇	3P*E/**AF/**A/3 0mA/**秒以内/逆 接続可能型	太陽光発電システム用
配線用遮断器	MCCB				

記載内容は、現場・現状に合わせて修正ください。

本資料が必要な場合、  
記入用紙は、営業所様にお問い合わせください。

関西電力株式会社 御中

貴社電力系統への発電設備の連系に関する申込書

貴社電力系統へ発電設備を連系いたしたく、「電力品質に係る系統連系技術要件ガイドライン」、「電気設備の技術基準とその解釈」および貴社の「電気供給約款」を承認の上、下記のとおり申込みます。

1. 発電設備の使用者（電気契約名義）

Form with fields for (フリガナ), TEL, and 印

2. 太陽光発電設備の有無

Form with radio buttons for 有 and 無

3. 使用場所ならびに発電設備の概要

Main summary table with fields for location, voltage, frequency, equipment type, capacity, and certification details.

(添付資料)・・・パワーコンディショナ（PCS）がJET または JIA 認証品の場合、番号に「○」があるものは添付不要とします。

- List of 7 items to be attached, including manuals, diagrams, and test results.

個人情報の取扱につきまして
弊社では、次の事業において、契約の締結・履行、債権回収および債務の履行、資産・設備等の形成・保全、商品・サービスの開発・改善、商品・サービスに関するメール・メール等によるご案内その他これらに付随する業務を行うために必要な処理

系統連系日が決まりましたら、連系完了までに当社までご連絡ください。

\*系統連系完了後、系統連系月日をご記入ください。

Form for system connection date: 平成 年 月 日

以下は関西電力記入欄となります。PCS が認証品の新型能動方式を使用する場合は、本申込書の写しのお渡しをもって連系承諾とさせていただきます。お渡ししました資料は大切に保管ください。

〇 〇 〇

- Options for PCS type: 〇 PCSが準型能動方式の場合, 〇 PCSが従来型能動方式の場合

〇 〇 〇

Table for equipment certification notification and receipt date.

[連絡欄]

Table with columns for 申込受領 and 連系承諾